

略歴・立候補理由

選挙の種類	選出理事選挙 (新・現・元)	所属種別
ふりがな	こう た" ゆ み こ	1. 指定居宅介護支援事業所 2. 指定介護予防支援事業所 3. 介護老人福祉施設 4. 介護老人保健施設 5. 介護療養型医療施設 6. 小規模多機能型居宅介護事業所 7. 認知症対応型共同生活介護事業所 8. 特定施設入所者生活介護 9. 地域包括支援センター 10. その他 (病院)
氏 名	甲 田 由美子	
生年月日	昭和・平成 38 年 9 月 11 日生 (満 50 歳)	
最終学歴	2002 年 獨逸大学 通信教育課程 社会福祉学部 社会福祉学科 卒業	
主な職歴	病院及び診療所にて看護師 (副主任) 在宅介護支援センターにて介護支援専門員 (施設長) 地域包括支援センターにて看護師 (センター長) 病院 地域医療連携室にて事務課長	
当会の 主な役職歴	・ケアマネジメントリーダー ・介護支援専門員実務従事者基礎研修 WG 委員長	

(立候補理由:横書き・300文字以内)

私は看護師として医療現場で傷病者と生活の場で介護支援に携わった。その後介護保険制度が始まり、介護支援専門員及び地域包括支援センター、介護予防プランに携わりながら、ケアマネジメント・リーダーとして地域の介護支援専門員のスキルアップ研修や地域包括支援センターとして地域福祉マネジメントを行ってきた。

今日の要介護者の置かれている介護支援は、全人的で複合的な視点が必要とされている。

私はこれらの介護支援専門員の質の向上に対し、既存のレベルアップに加え、チームとして果敢とあるフュージョン能力、医療視察の課題分析と複合的な実践に必要な視点と理事として提案は可。

[注] ※この立候補者推薦届出書のコピーを選挙広報として使用いたします。

※300文字を超えた場合は無効とします。

立候補者推薦届出書

平成26年 2月3日

公益社団法人京都府介護支援専門員会
選挙管理委員長 殿

立候補者氏名

甲田 由美子

上記の者を公益社団法人京都府介護支援専門員会選出理事として推薦いたします。

(推薦理由：横書き・200文字以内)

これまで在宅介護支援センター、地域包括支援センターにおいて、介護支援専門員及び看護師として、介護予防を含む地域医療、地域福祉等実務支援を行ってきた。現在、地域の中核急性期病院の地域医療連携室において、前方後方支援を含む地域連携の実際から、地域とのパイプ役として尽力しています。今後の介護支援専門員会の発展において、不可欠な視点と創造性が期待できると考えます。

甲田様とは、実務従事者基礎研修のワーキンググループでご一緒させていただきました。リーダーとしての進行の素晴らしさのおかげで、ワーキングは順調に進められ、無事に研修を終えることができました。また、講師としても豊富なご経験と知識を用いて講義をされ、今後の参考にさせていただきたいと思いました。

理事になられてもリーダー性を発揮されると思われるので、推薦させていただきます。

甲田氏は、介護支援専門員として介護保険創設期より最前線でその実力を発揮し、研修事業などを通して自らの経験を活かし、後輩の人材育成にも尽力されてきました。今はその経験を活かし、地域の中核病院の地域連携室にて医療現場に於いて、我々とのパイプ役を果たされています。当会においては研修事業のワーキングメンバーとして研修企画にも携わっています。独特の立場からの課題抽出の視点は、当会の発展に不可欠だと考えます。